令和3年

高松市教育委員会7月定例会

会 議 録(抄本)

7月29日(木)開会

7月29日(木)閉会

出席した教育長及び委員					
教 育 長	藤 本 泰 雄				
	吉 澤 潔				
	葛 西 優 子				
委員	関 元 盛 夫				
	小 方 朋 子				
	富 家 佐也加				
欠席した教育長及び委員					
説明のため会議に出席した者等					
教育局長	森 田 素 子				
教育局次長 総務課長事務取扱	中谷厚之				
教育局次長 生涯学習課長事務取扱	合 田 紀 子				
中央図書館長	石 野 知 津				
学校教育課長	山 地 芳 樹				
生涯学習センター副館 長	正垣仁美				
こども保育教育課主幹	藤井美紀				
総務課長補佐	香川昭子				
総務課総務係長	別 所 里 美				
会議録署名委員	関元盛夫				
事務局担当書記	新 田 周 子				

【特記事項】 傍聴人なし

議事日程(7月定例会)

- 日程第1 議案第23号 高松市立学校職員の服務に関する規則の一部改正について
- 日程第2 議案第24号 高松市生涯学習センター等運営協議会委員の委嘱について

日程第3 報告事項

- 1 小・中学校訪問の中間まとめ及び幼稚園訪問の報告について
- 2 令和4年度 高松第一高等学校 全国からの生徒募集について
- 3 高松市視覚障がい者等の読書環境の整備の推進に関する計画(高松 市読書バリアフリー計画)(案)について
- 日程第4 議案第25号 高松市教育委員会における令和4年度使用中学校教科用図 書の採択事務処理について

		午前9時30分	開会	-
--	--	---------	----	---

教育長が、会議録の署名委員に関元委員を指名。

日程第1 議案第23号

議案第23号 「高松市立学校職員の服務に関する規則の一部改正について」

学校教育課長から、高松市立学校職員の服務に関する規則の一部改正について説明。

<質疑>

- 教育長 会計年度任用職員についても、育児休業、育児短時間勤務が可能になった ということですね。
- 学校教育課長 はい。それに伴い、様式を改めるものです。
- 教育長 正規職員と同じように取得できるのですね。
- 学校教育課長 はい。元々勤務時間が短い方もいますので、取得できる時間数が足り るかという点はありますが、基本的に正規職員と同じように取得できます。

教育長が、各委員に諮り、原案のとおり可決。

日程第2 議案第24号

議案第24号 「高松市生涯学習センター等運営協議会委員の委嘱について」

生涯学習センター副館長から、高松市生涯学習センター等運営協議会委員の委嘱について説明。

<質疑>

(発言する者なし)

教育長が、各委員に諮り、原案のとおり可決。

日程第3 報告事項

報告事項1 「小・中学校訪問の中間まとめ及び幼稚園訪問の報告について」

学校教育課長及びこども保育教育課主幹から、小・中学校訪問の中間まとめ及び幼稚園 訪問の報告について説明。

<質疑>

- 教育長 今年度は、新型コロナウイルス感染拡大の影響で、当初から自粛となり訪問数が限られましたが、お気づきの点等がありましたらお願いいたします。
- 委 員 先日の総合教育会議でも出ていましたが、幼稚園・こども園の教員の研修 について、Wi-Fi 環境が整っていないことから、なかなか実施できず苦慮されてい

る様子がみられました。小・中学校には電子黒板等が配置されているのですが、幼稚園やこども園にはないので、小学校への連携のためにもICT機器を利用した教育も必要なのではないかと感じました。オンライン環境に関しては、早めに整備した方がいいのではないかと思います。

- 委 員 幼稚園、こども園は訪問させていただきましたが、オンライン環境が整っておらず、非常にICT化が遅れていると感じます。一人一台端末がないということで、順番に使用しているようです。総合教育センターなどでオンライン研修を受け、役立っているという教職員の話も聞きますので、環境を整えてそういったものを是非利用されるといいのではないかと思います。
- 教育長 現状はいかがでしょうか。
- こども保育教育課主幹 現場からは、環境を整えてほしい、タブレットを1台からでもいいので配置してほしいといった声を聞きます。こども保育教育課でも考えているのですが、やはり予算の問題が大きいのと、幼稚園、こども園だけでなく保育所も共に同じ環境に整えていかねばならないということが求められていますので、そのあたりが難しいところです。
- 委員 何がネックになっているのでしょうか。
- こども保育教育課主幹 財政面です。
- 教 育 長 一度に全てに入れるという構想でしょうか。小・中学校では、電子黒板を下の学年から順番に入れていきました。一度に行うと大きな財政負担になってくるので、幼稚園、こども園から入れるなど、順を追って入れていくのがいいと思います。特に、現場を離れることが難しい幼稚園教員などは、オンラインで研修が受けられると非常に効果的だと思います。
- 委 員 中央教育審議会初等中等教育分科会で、幼児教育と小学校教育の架け橋特

別委員会というのができて、幼児教育スタートプランというものが話し合われています。その中で、幼児期に育みたい10の姿というのがあり、それによると幼稚園だけではなく、幼稚園、こども園、保育所の全てにおいて幼児期に育ってほしい具体的な姿を身に付け、小学校につなげていくという考え方となっています。その実現のため、それぞれの市町村でプランを立てて実行していくようになるであろうことを考えると、研修ができる体制が大事であり、幼こ保で端末やWi-Fi環境が整っているということが非常に重要であると思っております。現在、ドキュメンテーションというのが保育所、幼稚園で多く取り入れられており、時間がない中でも写真等を見て短時間で振り返りを行うリフレクションが主流になっているので、タブレットが1学級に1個ずつあるといいと思います。環境を整えていかないと、研修が間に合わなくなってしまうのではないかと思っています。

- 委 員 幼稚園を訪問した際に現場の先生方から話を伺ったところ、現在行われているリモートの研修では、移動しなくてよいのでその時間は助かりますが、決められた時間に平面的・一方的に聞くだけなので、話や質問ができる従来の研修の方がよいとのことでした。質問等も、後日メールで返信をもらうようになっているため、これでは、研修の効果が以前よりも低下しているとの声があがっていました。
- 教 育 長 教育委員会からもバックアップできることがあれば行いますので、是非よ るしくお願いいたします。幼稚園、こども園は、9月も園訪問が続くのでしょうか。
- こども保育教育課 はい。2園残っています。
- 教育長 小・中学校はまだ半数程しか終わっていないので、9月からも訪問が続きます。幼稚園、こども園も2園残っているとのことですので、大変お忙しいとは思いますが、学校・園の現場を見ていただいて、御意見いただければと思います。

報告事項2 「令和4年度 高松第一高等学校 全国からの生徒募集について」

学校教育課長から、令和4年度 高松第一高等学校 全国からの生徒募集について説明。

<質疑>

- 教育長 今年度入学した生徒の状況を分かる範囲で教えてください。
- 学校教育課長 今年度は、自己推薦で2名の生徒が入学しております。
- 教 育 長 優秀な生徒が入学し、他の生徒のモチベーションも上がったと伺っています。県教委は、「せとうち留学」というキャッチフレーズをつけて、全国からの生徒募集を進めております。
- 委 員 高校野球で出身校を見ていると、何年も前から、他県の中学校を卒業して いる子がいるのですが、その子たちの枠はどのようなものだったのでしょうか。
- 学校教育課長 公立の学校についてということになりますが、その場合は一家転住と いうことで、一家で引っ越しをされているという枠組みで来られていると思われま す。
- 委 員 一家転住の場合は、この枠に入らないのですか。
- 学校教育課長 はい。一家転住の場合は、全国募集の枠ではございません。全国募集 は、県内の定員の上限の枠外ということになっておりますが、一家転住の場合はこ の枠内の定員で対応するということになっています。
- 委 員 自宅通学という場合は、一家転住ではなく、県外に自宅があり、そこから 通学しているというような状態をいうのでしょうか。

- 学校教育課長 はい。近県に自宅がある子どもが、そこから通学しているということ を自宅通学としています。
- 委 員 一高の場合はスポーツ留学のようなものはないのでしょうか。
- 学校教育課長 スポーツ留学というものは設けてはいませんが、県外から来られている生徒につきましては、一家転住であろうと思います。ただ、一高はどちらかというと音楽を得意としております。一高は、色々と強みを持っておりまして、交通機関についてもJRとことでんがあり、その点も強みであると思います。
- 〇 教育長 今年も、自己推薦と一般選抜の4名を募集したところ、自己推薦で2名と いうことですので、どれだけの人数を確保できるかというところが大変だとは思い ます。県が目的としていますように、多様な他者と協働、共生しながら新しい価値 を生み出すことや、特色ある学校づくりという点では県外の刺激を受けるというの はいいかもしれませんね。現在、高等学校においては公立離れが進んでおり、私立 学校を第一希望としている子どもたちも大変増えているような状況です。そのため、 公立学校はどのように生徒を確保していくかということを検討しております。子ど もたちにとっては選択の幅も増えてきているということだと思います。大学進学に 関しましても、私立学校であれば塾に行かなくても勉強をみてくれますし、また、 スポーツにも力を入れていますから、私立学校を第一希望としている子も多くいま す。それに対して公立はどれだけ特色を出していけるかということで一生懸命にな っております。今回の全国募集につきましても、その一環であると思います。一高 は今のところ1.41倍と出ていたと思いますので、奮闘しているのではないかと思 います。また、校舎も新しくなりますことから、志願者が増えることも期待してお ります。

報告事項3 「高松市視覚障がい者等の読書環境の整備の推進に関する計画(高松市読書 バリアフリー計画)(案)について」

図書館長から、高松市視覚障がい者等の読書環境の整備の推進に関する計画(高松市読書バリアフリー計画)(案)について説明。

<質疑>

- 委 員 多くの方に利用していただきたいので、広報活動は非常に重要だと考えております。視覚障がいの方だけではなく、手が不自由でページをめくることが困難な方という視点もとても大事だと思いますので、広報活動も、高齢者の施設や身体障がい者の施設等にも広報活動を行ってほしいと思います。盲学校では、高等部専攻科、保健理療科だと本を読まれる方もおられるかと思います。また、子どもであれば弱視学級の子たちにも広報活動ができたらいいと思いました。
- 委 員 図書館の中での対策はいいですが、そもそも視覚障がい者の方などが図書館へ行くこと自体が難しいのではないかと思いますので、交通手段の確保という点も考えていかねばならないと考えています。例えば、高松市のコミュニティバスのような公共の乗り物を利用して図書館を巡れるようにしたり、あるいは図書館行きのバスの案内をしたりすることが考えられます。また、それをバリアフリーにしないといけませんので、インフラ整備も大事だと思います。そもそも図書館に行かないと利用できませんし、御家族が昼間に仕事をされていて交通手段がないという方も多いと思いますので、その点を考えないといけないと思います。
- 中央図書館長 図書館に来られない方のために移動図書館も設け、コミュニティセンターを回ったりもしております。
- 委 員 それには点字図書等はありませんので、それも一緒にしなければいけない と思います。

- 教育長 その対策の一つとして、資料には「電子書籍の導入を検討します」と記載 されていますが、これは、導入する、と考えていいのですか。
- 中央図書館長 補正予算に計上するようになると思うのですが、議会で承認されれば 導入したいと考えております。
- 教育長 現時点では、検討するということですね。
- 中央図書館長 はい。
- 教 育 長 電子書籍を導入して、それをフルに活用するということができれば、直接 行かなくても利用ができるようになりますね。このような施設がありますよ、この ような利用方法ができますよ、というような広報活動をどのように行っていくかが 大きな課題ですね。
- 委 員 資料の「具体的な指標」の部分で、郵送貸出件数と障がい者支援コーナー の貸出数がありますが、人数にするとどのくらいが利用されているのでしょうか。 郵送と来館者の割合はいかがでしょうか。
- 中央図書館長 郵送は、視覚障がいの方で登録されている方に定期的に郵送で貸し出しを行っているもので、障がい者支援コーナーは、登録等がない方でも借りられる図書ですので、対象者が重なっているものではありません。数え方が同じではないため、割合等も算出が難しいです。
- 委 員 申し込んで貸し出しを希望される方は、あまりいないのでしょうか。
- 中央図書館長 郵送に関しましては、視覚障がいの方は無料で配達してもらえるという郵便局の制度であり、そちらの登録者になります。サピエ図書館やや国立国会図書館の利用希望のある方は、障がいを有していることの登録をしていただく必要がありますので、それについてはどのような障がいがあるのかということを確認して、

ネット環境で本を読んでいただいたり、音声のCD貸出を行ったりするものです。

- 委 員 サピエ図書館というのは、登録をしたら、自宅で利用できるものでしょう か。最初の登録の際には、図書館に行かないといけないのでしょうか。
- 中央図書館長 はい。市の図書館を通じてその方が利用できるようにするものですので、登録時には来てもらうようになっています。手帳を持っている方だけではなく、障がい等によりその本でなければ読書ができないという方にも御登録いただき、利用していただくものです。
- 教 育 長 これにつきましては、今後、一般市民の方から御意見をいただきながら進めていきますので、よろしくお願いいたします。

議案第25号 「高松市教育委員会における令和4年度使用中学校教科用図書の採択事務 処理について」

<非公開審議、内容不記載>

午前11時5分 閉会 —————

議決事項

「高松市立学校職員の服務に関する規則の一部改正について」

「高松市生涯学習センター等運営協議会委員の委嘱について」

「高松市教育委員会における令和4年度使用中学校教科用図書の採択事務処理について」

持ち回り審議による議決事項

職員に対する訓告について

高松市美術品等収集審査会委員の委嘱に係る教育委員会の意見について